

運用報告書(全体版)

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	無期限	
運用方針	主として日本を含む世界各国の株式に投資し、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。なお、原則として、日本企業への投資にあたっては、ADRを利用します。	
主要投資対象	WCM 世界成長株厳選ファンド(予想分配金提示型)	WCM セレクト グローバル グロース株式マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	WCM セレクト グローバル グロース株式マザーファンド	日本を含む世界各国の株式を主要投資対象とします。
組入制限	WCM 世界成長株厳選ファンド(予想分配金提示型)	株式への実質投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	WCM セレクト グローバル グロース株式マザーファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎月25日(休業日の場合は翌営業日)に、配当等収益および売買益などのうちから、原則として各計算期末の前営業日の基準価額の水準に応じて、別に定める金額の分配を行うことを目指します。ただし、分配対象額が少額の場合や、決算日にかけて基準価額が急激に変動した場合には、金額を変更することや分配を行わないことがあります。	

WCM 世界成長株厳選ファンド (予想分配金提示型) 愛称〔ネクスト・ジェネレーション〕

第47期(決算日	2025年9月25日)
第48期(決算日	2025年10月27日)
第49期(決算日	2025年11月25日)
第50期(決算日	2025年12月25日)
第51期(決算日	2026年1月26日)
第52期(決算日	2026年2月25日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当ファンドは、このたび、上記の決算を行いました。ここに、当期間の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも、一層のお引立てを賜りますようお願い申し上げます。

朝日ライフ アセットマネジメント株式会社
東京都杉並区和泉一丁目22番19号

<お問い合わせ先>

ホームページ：<https://www.alamco.co.jp/>

フリーダイヤル：0120-283-104

〔受付時間〕 営業日の午前9時～午後5時

○本報告書の表記について

・原則として、数量、額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数で表記する場合があります。－印は、組入れ、異動などの該当がないことを示します。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			参考指数		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
	(分配落)	税 分 配	み 金 騰 落 率	期 騰 落 率	期 騰 落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
23期(2023年9月25日)	8,079	0	△ 0.2	12,701.57	0.7	97.5	－	3,390
24期(2023年10月25日)	8,088	0	0.1	12,475.28	△1.8	97.8	－	3,388
25期(2023年11月27日)	8,699	0	7.6	13,392.14	7.3	93.9	－	3,621
26期(2023年12月25日)	8,936	0	2.7	13,288.95	△0.8	95.1	－	3,702
27期(2024年1月25日)	9,510	0	6.4	14,019.24	5.5	94.4	－	3,936
28期(2024年2月26日)	10,180	100	8.1	14,865.02	6.0	95.1	－	4,207
29期(2024年3月25日)	10,744	100	6.5	15,399.00	3.6	97.1	－	4,434
30期(2024年4月25日)	10,551	100	△ 0.9	15,407.84	0.1	96.9	－	4,349
31期(2024年5月27日)	11,212	200	8.2	16,246.66	5.4	95.7	－	4,622
32期(2024年6月25日)	11,028	200	0.1	16,756.23	3.1	95.4	－	4,549
33期(2024年7月25日)	10,416	100	△ 4.6	16,154.13	△3.6	93.9	－	4,495
34期(2024年8月26日)	10,398	100	0.8	15,689.18	△2.9	94.1	－	4,491
35期(2024年9月25日)	10,852	200	6.3	15,935.45	1.6	95.1	－	4,688
36期(2024年10月25日)	11,845	200	11.0	16,963.93	6.5	96.1	－	5,232
37期(2024年11月25日)	13,228	400	15.1	17,391.00	2.5	91.5	－	6,632
38期(2024年12月25日)	12,894	400	0.5	17,810.14	2.4	91.7	－	7,387
39期(2025年1月27日)	13,082	400	4.6	17,967.65	0.9	91.1	－	10,285
40期(2025年2月25日)	12,124	300	△ 5.0	17,321.14	△3.6	88.3	－	12,534
41期(2025年3月25日)	11,866	200	△ 0.5	17,056.85	△1.5	93.1	－	15,143
42期(2025年4月25日)	10,739	100	△ 8.7	15,609.27	△8.5	94.0	－	14,771
43期(2025年5月26日)	12,022	300	14.7	16,531.79	5.9	93.2	－	20,618
44期(2025年6月25日)	12,452	300	6.1	17,504.14	5.9	91.0	－	28,114
45期(2025年7月25日)	12,806	400	6.1	18,566.52	6.1	93.3	－	43,042
46期(2025年8月25日)	12,755	400	2.7	18,872.94	1.7	94.7	－	59,906
47期(2025年9月25日)	13,702	500	11.3	19,543.53	3.6	91.8	－	92,576
48期(2025年10月27日)	13,742	400	3.2	20,578.69	5.3	92.0	－	133,826
49期(2025年11月25日)	12,736	300	△ 5.1	20,724.08	0.7	92.3	－	147,471
50期(2025年12月25日)	13,227	400	7.0	21,466.79	3.6	93.7	－	180,314
51期(2026年1月26日)	13,318	400	3.7	21,649.89	0.9	91.7	－	211,456
52期(2026年2月25日)	13,315	400	3.0	22,110.74	2.1	94.5	－	256,915

(注) 基準価額および分配金は1万円当たりの値です。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みで計算しています。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率、株式先物比率は実質比率を記載しています。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

(注) 参考指数は、MSCI オール・カンントリー・ワールド・インデックス(配当込み、ドルベース)をもとに、当社で対顧客電信売買相場値(円/ドルレート)を使って円換算したもので、当ファンドの設定日の前営業日を10,000として指数化しています(ただし設定日の前営業日は当日のMSCIを使用)。当該外貨建指数については基準価額への反映を考慮して前営業日の値を使用しています。(以下同じです。)

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準 価 額		参 考 指 数		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率
		円	騰 落 率		騰 落 率		
第47期	(期 首) 2025年8月25日	12,755	—	18,872.94	—	94.7	—
	8月末	13,023	2.1	18,828.75	△0.2	95.1	—
	(期 末) 2025年9月25日	14,202	11.3	19,543.53	3.6	91.8	—
第48期	(期 首) 2025年9月25日	13,702	—	19,543.53	—	91.8	—
	9月末	13,904	1.5	19,594.84	0.3	86.9	—
	(期 末) 2025年10月27日	14,142	3.2	20,578.69	5.3	92.0	—
第49期	(期 首) 2025年10月27日	13,742	—	20,578.69	—	92.0	—
	10月末	13,824	0.6	20,807.77	1.1	91.5	—
	(期 末) 2025年11月25日	13,036	△ 5.1	20,724.08	0.7	92.3	—
第50期	(期 首) 2025年11月25日	12,736	—	20,724.08	—	92.3	—
	11月末	13,083	2.7	21,081.93	1.7	91.0	—
	(期 末) 2025年12月25日	13,627	7.0	21,466.79	3.6	93.7	—
第51期	(期 首) 2025年12月25日	13,227	—	21,466.79	—	93.7	—
	12月末	13,200	△ 0.2	21,519.36	0.2	93.1	—
	(期 末) 2026年1月26日	13,718	3.7	21,649.89	0.9	91.7	—
第52期	(期 首) 2026年1月26日	13,318	—	21,649.89	—	91.7	—
	1月末	13,303	△ 0.1	21,746.09	0.4	92.1	—
	(期 末) 2026年2月25日	13,715	3.0	22,110.74	2.1	94.5	—

(注) 基準価額は1万口当たりの値です。

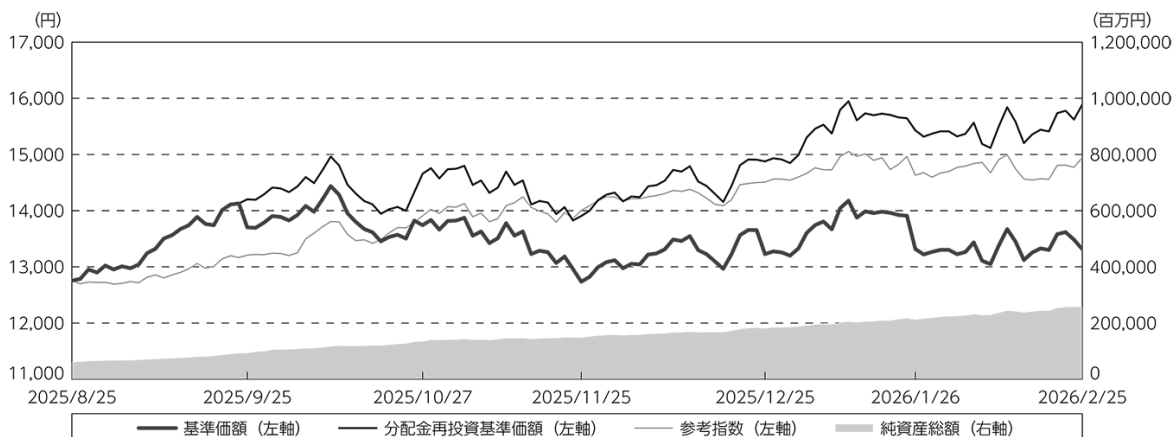
(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比で計算しています。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率、株式先物比率は実質比率を記載しています。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

◎運用経過(2025年8月26日～2026年2月25日)

○作成期間中の基準価額等の推移



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しています。

○基準価額の主な変動要因

主な上昇要因としては、半導体やソフトウェアなどテクノロジー関連を中心とした主要企業の好決算、米中対立など地政学的リスクの低下、並びに米金融当局による利下げ期待の高まりなどが挙げられます。

主な下落要因としては、AI(人工知能)への投資拡大に伴う一部企業の財務体質の悪化や、AIによって既存のソフトウェア関連企業等の提供するサービスが代替されるとの懸念、米中貿易摩擦の拡大やそれに伴う世界的な景気後退懸念の高まり、並びにトランプ米政権の追加関税導入によるインフレの進行や個人消費の低迷などのリスクの高まりなどが挙げられます。

○投資環境

当作成期の海外株式市場は、米中対立やトランプ米大統領による関税政策動向、AIへの投資拡大への懸念などが嫌気され下落する局面もあったものの、半導体関連やソフトウェアなどハイテク企業を中心とした好調な企業業績とFRB(米連邦準備理事会)による利下げ期待の高まりを背景に、おおむね上昇基調で推移しました。2026年以降もハイテク企業を中心とした好調な企業業績動向が好感され、相場は堅調地合いを維持しましたが、作成期末にかけてはAIの台頭により、既存のソフトウェア関連企業の提供するサービスが代替されるとの懸念が加速したことなどからソフトウェア関連企業を中心に売られるなど、やや上値の重い展開となりました。

作成期首は、半導体やソフトウェア大手企業が好決算を発表したことや、利下げが確実視されたことを受け、相場はハイテク株中心に上昇して始まりしました。その後、トランプ米大統領が中国に100%の追加関税を課すと発表すると相場は大きく下落しましたが、好調な企業決算の発表などから値を戻し、その後も米中貿易懸念が後退したことや、FRBが利下げを行ったことなどから反発しました。2025年11月に入ると利下げ期待の後退から株式市場は再度下落する局面もありましたが、予想を下回る小売売上高を受けて、利下げ期待が再び高まり、相場は反発しました。12月以降はAI開発に向けた一部テクノロジー企業の負債拡大への懸念が強まったことが嫌気され相場は下落する局面もありましたが、大手半導体企業の堅調な決算を受けて反発し、その後、2026年に入っても景気の底堅さを示す経済指標や、大手半導体企業の堅調な決算などが好感され、相場は堅調地合いを維持しました。しかしながら作成期末にかけては、既存ソフトウェア・サービスをAIが代替するとの懸念が加速したことなどが嫌気され、やや上値の重い展開となりました。

当作成期末の海外株式市場は結局、作成期首比で上昇しました。地域別では、エマージング市場の上昇が最も大きく、米国や欧州を上回りました。

為替市場では、円は対米ドル、対ユーロで円安となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

主要投資対象であるWCM セレクト グローバル グロース株式マザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券に投資することにより、実質的な運用をマザーファンドで行っています。マザーファンドは主として日本を含む世界各国の株式に投資し、中長期的な信託財産の成長を目指して、運用を行います。グローバル成長株運用等において評価の高い米国の運用会社であるWCMインベストメント・マネジメント・エルエルシー(以下「WCM社」)に運用を委託しています。

当作成期首に保有した銘柄のうち当作成期中に売却したものは以下のとおりです。これらはWCM社の運用哲学に合致しなくなったか、もしくはポートフォリオの価値を高めるより魅力的な銘柄を組入れるために売却したものです。

銘柄	投資国	業種
アルガン	アメリカ	資本財
ディディ・グローバル ADR	アメリカ	運輸
GEベルノバ	アメリカ	資本財
ウルヴァリン・ワールド・ワイド	アメリカ	耐久消費財・アパレル
FTAIアビエーション	アメリカ	資本財
マンデードットコム	アメリカ	ソフトウェア・サービス
シャオミ	香港	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
アディエン	オランダ	金融サービス
テネット・ヘルスケア	アメリカ	ヘルスケア機器・サービス
アーチ・キャピタル・グループ	アメリカ	保険
ゴードディ	アメリカ	ソフトウェア・サービス

(注) 業種はGICS(世界産業分類基準)に基づくものです。(以下同じです。)

一方、当作成期に新規に組入れを行った主な銘柄と概要は以下のとおりです。

銘柄、投資国、業種	概要
ACMリサーチ アメリカ 半導体・半導体製造装置	中国市場を中心に、主に半導体洗浄装置やパッケージング機器の開発や製造を行っています。
ブルックデール・シニア・リビング アメリカ ヘルスケア機器・サービス	米国で高齢者向け施設を運営し、入居者に各種高齢者向けサービスを提供しています。
コンパス アメリカ 不動産管理・開発	不動産の購入、賃貸、販売を支援するオンラインプラットフォームを提供しています。
GDSホールディングス ADR アメリカ ソフトウェア・サービス	中国のインターネット企業やITプロバイダー向けにデータセンターの開発や運営を行っています。
アメリカン・ヘルスケア REIT アメリカ エクイティ不動産投資信託(REIT)	医療関連の多様なポートフォリオを取得・所有・運営する不動産投資信託です。
テバファーマスーティカル・インダストリーズ ADR アメリカ 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	ジェネリック医薬品やブランド医薬品、医薬品有効成分の開発、製造等に従事しています。
ライトオン・テクノロジー 台湾 テクノロジー・ハードウェアおよび機器	電源、家庭用電化製品、オプトエレクトロニクス製品の製造を行っています。
ソシエテ・ジェネラル フランス 銀行	フランスに本拠を置く欧州最大級の金融グループで、多様な金融サービスを展開しています。
イルミナ アメリカ 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	遺伝的変異及び生体機能の大規模解析を行うための統合システムの開発、製造を行っています。
サムスン電子 韓国 テクノロジー・ハードウェアおよび機器	半導体、モニター、家電製品、携帯電話などの電子機器・電気製品メーカーです。
SKスクエア 韓国 資本財	韓国、中国、アジア、米国、欧州で半導体、情報通信技術に投資を行っています。

○当ファンドのベンチマークとの差異

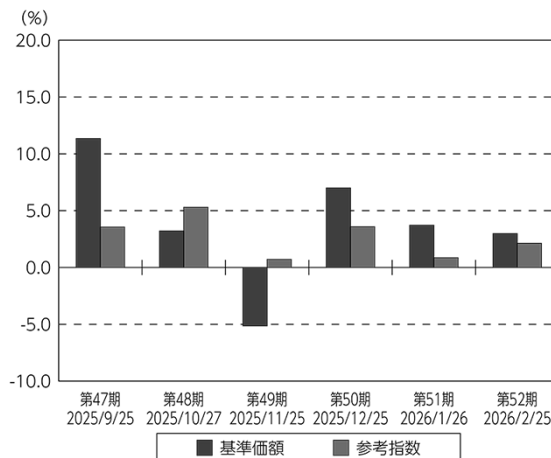
当ファンドは運用の目標となるベンチマークはありません。

コメントは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。基準価額は分配金再投資ベースです。

参考指数が17.2%上昇したのに対し、基準価額は24.6%の上昇となり、参考指数を7.4%上回る結果となりました。個別銘柄選択効果がプラスに働いたことがプラスの乖離要因となりました。

個別銘柄では、作成期中から新規購入した銘柄を含め、シー・ADR(アメリカ、一般消費財・サービス流通・小売り)などがマイナスに寄与しましたが、シーメンス・エナジー(ドイツ、資本財)、コンフォート・システムズUSA(アメリカ、資本財)、カーペンター・テクノロジー(アメリカ、資本財)、台湾セミコンダクター(台湾、半導体・半導体製造装置)、サーブ(スウェーデン、資本材)などがプラスに寄与しました。

基準価額と参考指数の対比(期別騰落率)



(注) 基準価額の騰落率は分配金込み(税込み)です。

○分配金

当作成期の分配金につきましては、収益分配方針に基づき、基準価額水準などを勘案して、それぞれ1万口当たり、第47期は500円、第48期は400円、第49期は300円、第50期は400円、第51期は400円、第52期は400円とさせていただきます。

なお、収益分配にあてず信託財産内に留保した利益につきましては、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第47期	第48期	第49期	第50期	第51期	第52期
	2025年8月26日～ 2025年9月25日	2025年9月26日～ 2025年10月27日	2025年10月28日～ 2025年11月25日	2025年11月26日～ 2025年12月25日	2025年12月26日～ 2026年1月26日	2026年1月27日～ 2026年2月25日
当期分配金 (対基準価額比率)	500 3.521%	400 2.828%	300 2.301%	400 2.935%	400 2.916%	400 2.917%
当期の収益	500	396	—	265	395	392
当期の収益以外	—	3	300	134	5	8
翌期繰越分配対象額	5,482	5,479	5,179	5,046	5,042	5,035

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益および当期の収益以外は、小数点以下を切捨てて表示しているため、合計した額が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

マザーファンドへの投資により、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。マザーファンドの運用委託先のWCM社では引き続き、独自のファンダメンタルズ調査に基づき、持続的かつ強化される参入障壁やそれを下支えする強固な企業文化を有する企業を探し出して投資を行います。WCM社の運用チームは短期的な各種のイベントに起因する相場変動のリスクやそれらが世界経済にもたらす影響について注視しつつも、長期的かつ持続的な成長を遂げることが可能と判断した確信度の高い銘柄に厳選投資し、ポートフォリオの運用を続けて参ります。また、足元の相場環境に囚われることなく、地域やグローバル、あるいは各業界で次世代のリーダーとなる企業を発掘、厳選することによって、長期的に優良なパフォーマンスを実現することが可能であると考えています。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年8月26日～2026年2月25日)

項 目	第47期～第52期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 132	% 0.987	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(78)	(0.582)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(52)	(0.388)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.017)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	18	0.137	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数
(株 式)	(18)	(0.137)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際に支払う手数料です。
(c) 有 価 証 券 取 引 税	13	0.094	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数
(株 式)	(13)	(0.094)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金です。
(d) そ の 他 費 用	1	0.009	(d) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.008)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および 資金の送金・資産の移転等に要する費用です。
(監 査 費 用)	(0)	(0.000)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用です。
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	164	1.227	
作成期間の平均基準価額は、13,389円です。			

(注) 作成期間の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含みます。)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しています。

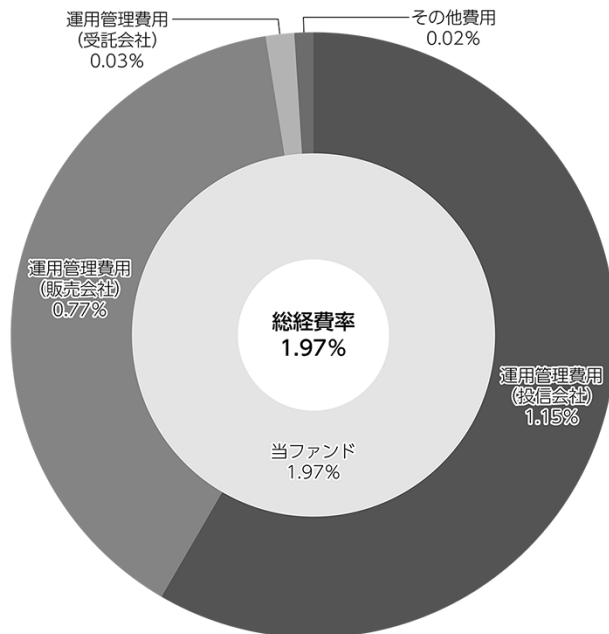
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含みます。)を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

(参考情報)

○総経費率

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.97%です。



(注) 当ファンドの費用は1万円当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年8月26日～2026年2月25日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第47期～第52期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
WCM セレクト グローバル グロース株式マザーファンド	千口 76,470,646	千円 178,977,000	千口 6,240,521	千円 15,000,000

○株式売買比率

(2025年8月26日～2026年2月25日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	第47期～第52期	
	WCM セレクト グローバル	グロース株式マザーファンド
(a) 当作成期中の株式売買金額	333,395,269千円	
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	177,062,860千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.88	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2025年8月26日～2026年2月25日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2026年2月25日現在)

親投資信託残高

銘柄	第46期末	第52期末	
	口数	口数	評価額
WCM セレクト グローバル グロース株式マザーファンド	千口 29,604,758	千口 99,834,883	千円 254,818,555

(注) 親投資信託の当作成期末の受益権総口数は、130,416,810千口です。

○投資信託財産の構成

(2026年2月25日現在)

項 目	第52期末	
	評 価 額	比 率
WCM セレクト グローバル グロース株式マザーファンド	千円 254,818,555	% 96.1
コール・ローン等、その他	10,466,021	3.9
投資信託財産総額	265,284,576	100.0

(注) WCM セレクト グローバル グロース株式マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(328,144,087千円)の投資信託財産総額(340,991,646千円)に対する比率は96.2%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、当作成期末における邦貨換算レートは1米ドル=155.83円、1ユーロ=183.46円、1英ポンド=210.40円、1スウェーデンクローナ=17.23円、100韓国ウォン=10.82円、1新台幣ドル=4.9499円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第47期末	第48期末	第49期末	第50期末	第51期末	第52期末
	2025年9月25日現在	2025年10月27日現在	2025年11月25日現在	2025年12月25日現在	2026年1月26日現在	2026年2月25日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	96,190,322,706	138,089,167,863	151,509,980,534	186,480,252,996	218,475,183,370	265,284,576,093
コール・ローン等	4,461,338,104	5,210,144,853	6,386,241,953	7,557,590,423	9,149,356,624	10,465,848,392
WCM セレクト グローバル グロース株式マザーファンド(調議)	91,728,941,823	132,878,973,050	145,123,677,344	178,922,538,339	209,325,676,346	254,818,555,660
未収利息	42,779	49,960	61,237	124,234	150,400	172,041
(B) 負債	3,613,817,785	4,262,895,932	4,038,744,347	6,165,528,749	7,019,162,872	8,369,124,699
未払収益分配金	3,378,322,973	3,895,470,066	3,473,615,913	5,452,897,427	6,351,170,481	7,718,293,669
未払解約金	111,683,004	171,568,924	342,996,370	448,364,204	330,829,070	271,377,492
未払信託報酬	123,591,808	195,636,942	221,912,064	264,047,118	336,943,321	379,233,538
その他未払費用	220,000	220,000	220,000	220,000	220,000	220,000
(C) 純資産総額(A-B)	92,576,504,921	133,826,271,931	147,471,236,187	180,314,724,247	211,456,020,498	256,915,451,394
元本	67,566,459,470	97,386,751,673	115,787,197,131	136,322,435,693	158,779,262,029	192,957,341,742
次期繰越損益金	25,010,045,451	36,439,520,258	31,684,039,056	43,992,288,554	52,676,758,469	63,958,109,652
(D) 受益権総口数	67,566,459.470口	97,386,751.673口	115,787,197.131口	136,322,435.693口	158,779,262.029口	192,957,341.742口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,702円	13,742円	12,736円	13,227円	13,318円	13,315円

(注) 第47期首元本額は46,966,941,179円、第47～52期中追加設定元本額は174,196,732,150円、第47～52期中一部解約元本額は28,206,331,587円です。

また、1口当たり純資産額は、第47期1.3702円、第48期1.3742円、第49期1.2736円、第50期1.3227円、第51期1.3318円、第52期1.3315円です。

○損益の状況

項 目	第47期	第48期	第49期	第50期	第51期	第52期
	2025年8月26日～ 2025年9月25日	2025年9月26日～ 2025年10月27日	2025年10月28日～ 2025年11月25日	2025年11月26日～ 2025年12月25日	2025年12月26日～ 2026年1月26日	2026年1月27日～ 2026年2月25日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	310,538	535,783	586,140	695,754	1,594,695	1,272,154
受取利息	310,538	535,783	586,140	695,754	1,594,695	1,272,154
(B) 有価証券売買損益	8,092,302,832	4,055,349,605	△ 7,340,937,786	11,178,214,927	6,614,054,743	7,958,010,808
売買益	8,239,262,961	4,134,076,390	80,516,357	11,366,860,995	6,858,776,641	7,975,143,375
売買損	△ 146,960,129	△ 78,726,785	△ 7,421,454,143	△ 188,646,068	△ 244,721,898	△ 17,132,567
(C) 信託報酬等	△ 123,811,808	△ 195,636,942	△ 221,912,064	△ 264,047,118	△ 336,943,321	△ 379,233,538
(D) 当期損益金 (A + B + C)	7,968,801,562	3,860,248,446	△ 7,562,263,710	10,914,863,563	6,278,706,117	7,580,049,424
(E) 前期繰越損益金	1,358,531,276	5,584,088,029	5,256,612,831	△ 5,574,204,141	3,486,052	10,166,741
(F) 追加信託差損益金	19,061,035,586	30,890,653,849	37,463,305,848	44,104,526,559	52,745,736,781	64,086,187,156
(配当等相当額)	(31,089,177,404)	(47,808,160,595)	(58,189,380,951)	(68,893,527,017)	(80,118,211,575)	(97,280,045,477)
(売買損益相当額)	(△12,028,141,818)	(△16,917,506,746)	(△20,726,075,103)	(△24,789,000,458)	(△27,372,474,794)	(△33,193,858,321)
(G) 計 (D + E + F)	28,388,368,424	40,334,990,324	35,157,654,969	49,445,185,981	59,027,928,950	71,676,403,321
(H) 収益分配金	△ 3,378,322,973	△ 3,895,470,066	△ 3,473,615,913	△ 5,452,897,427	△ 6,351,170,481	△ 7,718,293,669
次期繰越損益金 (G + H)	25,010,045,451	36,439,520,258	31,684,039,056	43,992,288,554	52,676,758,469	63,958,109,652
追加信託差損益金	19,061,035,586	30,890,653,849	37,463,305,848	43,988,652,489	52,666,347,150	63,931,821,283
(配当等相当額)	(31,094,254,781)	(47,814,589,476)	(58,193,313,505)	(68,786,154,359)	(80,047,004,017)	(97,130,969,176)
(売買損益相当額)	(△12,033,219,195)	(△16,923,935,627)	(△20,730,007,657)	(△24,797,501,870)	(△27,380,856,867)	(△33,199,147,893)
分配準備積立金	5,949,009,865	5,548,866,409	1,782,996,918	3,636,065	10,411,319	26,288,369
繰越損益金	-	-	△ 7,562,263,710	-	-	-

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 信託財産の運用指図に係る権限の一部を委託するために要した費用として、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対して200億円以下の部分：年1万分の70、200億円超の部分：年1万分の60の率を乗じて得た金額を信託報酬等の中から支弁しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金の計算過程

項 目	第47期	第48期	第49期	第50期	第51期	第52期
(a) 配当等収益(経費控除後)	19,076,256円	22,827,505円	0円	89,193,726円	53,979,455円	38,752,659円
(b) 有価証券売買等損益(経費控除後)	7,949,725,306円	3,837,420,941円	0円	3,531,733,908円	6,224,726,662円	7,541,296,765円
(c) 収益調整金	31,094,254,781円	47,814,589,476円	58,193,313,505円	68,902,028,429円	80,126,393,648円	97,285,335,049円
(d) 分配準備積立金	1,358,531,276円	5,584,088,029円	5,256,612,831円	1,719,731,788円	3,486,052円	10,166,741円
(e) 分配対象額(a+b+c+d)	40,421,587,619円	57,258,925,951円	63,449,926,336円	74,242,687,851円	86,408,585,817円	104,875,551,214円
(1万円当たり分配対象額)	(5,982円)	(5,879円)	(5,479円)	(5,446円)	(5,442円)	(5,435円)
(f) 収益分配金	3,378,322,973円	3,895,470,066円	3,473,615,913円	5,452,897,427円	6,351,170,481円	7,718,293,669円
(1万円当たり収益分配金)	(500円)	(400円)	(300円)	(400円)	(400円)	(400円)

○分配金のお知らせ

	第47期	第48期	第49期	第50期	第51期	第52期
1万円当たり分配金(税込み)	500円	400円	300円	400円	400円	400円

◇収益分配金のお支払いは、各決算日から起算して5営業日までに開始します。

◇収益分配金を再投資する方のお手取り収益分配金は、各決算日の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資しました。

◇課税上の取扱い

- ・追加型株式投資信託の収益分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」(受益者毎の元本の一部払戻しに相当する部分)とがあります。
- ・収益分配金落ち後の基準価額が、当該受益者の個別元本と同額または当該受益者の個別元本を上回っている場合には、当該収益分配金の全額が普通分配金となります。収益分配金落ち後の基準価額が、当該受益者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)となり、当該収益分配金から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が普通分配金となります。
- ・受益者が元本払戻金(特別分配金)を受け取った場合、収益分配金発生時にその個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の当該受益者の個別元本となります。
- ・個人の受益者の普通分配金については、20.315%(所得税および復興特別所得税15.315%、地方税5%)の税率による源泉徴収が行われ、原則として確定申告の必要はありません。なお、確定申告を行い、総合課税(配当控除の適用はありません。)または申告分離課税を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合は、税率が異なります。

※上記は、作成日現在のもので、税法が改正された場合等には、上記の内容が変更される場合があります。

※税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

○お知らせ

- ・当ファンド及びマザーファンドの約款において、各ファンドの信託金限度額を3,000億円から1兆円に引き上げる変更を行いました。(2025年11月22日)

WCM セレクト グローバル グロース株式 マザーファンド

第5期（決算日：2026年2月25日）

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

運用方針	主として日本を含む世界各国の株式に投資し、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。なお、原則として、日本企業への投資にあたっては、ADRを利用します。
主要運用対象	日本を含む世界各国の株式を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		株式組入比率	株式先物比率	純資産総額
	期騰落	中率	期騰落	中率			
(設定日) 2021年10月13日	円 10,000	% —	10,000.00	% —	% —	% —	百万円 1,937
1期(2022年2月25日)	8,075	△19.3	9,786.31	△2.1	95.2	—	4,068
2期(2023年2月27日)	7,451	△7.7	10,871.77	11.1	78.2	—	4,675
3期(2024年2月26日)	10,824	45.3	14,865.02	36.7	95.6	—	6,458
4期(2025年2月25日)	16,485	52.3	17,321.14	16.5	89.4	—	17,843
5期(2026年2月25日)	25,524	54.8	22,110.74	27.7	95.3	—	332,880

(注) 基準価額は1万円当たりの値です。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

(注) 設定日の基準価額は当初設定価額、純資産総額は当初設定元本を記載しています。

(注) 参考指数は、MSCI オール・カントリー・ワールド・インデックス(配当込み、ドルベース)をもとに、当社で対顧客電信売買相場仲値(円/ドルレート)を使って円換算したもので、当ファンドの設定日の前営業日を10,000として指数化しています(ただし設定日の前営業日は当日のMSCIを使用)。当該外貨建指数については基準価額への反映を考慮して前営業日の値を使用しています。(以下同じです。)

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		参 考 指 数		株 式 組 入 比 率	株 先 物 比 率
	円	騰 落 率		騰 落 率		
(期 首) 2025年2月25日	16,485	—	17,321.14	—	89.4	—
2月末	16,122	△ 2.2	16,994.84	△ 1.9	91.9	—
3月末	15,375	△ 6.7	16,478.53	△ 4.9	94.7	—
4月末	15,383	△ 6.7	15,770.93	△ 8.9	95.0	—
5月末	17,781	7.9	16,900.72	△ 2.4	93.5	—
6月末	18,744	13.7	17,706.22	2.2	94.2	—
7月末	20,106	22.0	18,676.46	7.8	93.5	—
8月末	20,613	25.0	18,828.75	8.7	95.6	—
9月末	22,910	39.0	19,594.84	13.1	87.7	—
10月末	23,500	42.6	20,807.77	20.1	91.9	—
11月末	22,801	38.3	21,081.93	21.7	91.7	—
12月末	23,755	44.1	21,519.36	24.2	93.9	—
2026年1月末	24,696	49.8	21,746.09	25.5	92.7	—
(期 末) 2026年2月25日	25,524	54.8	22,110.74	27.7	95.3	—

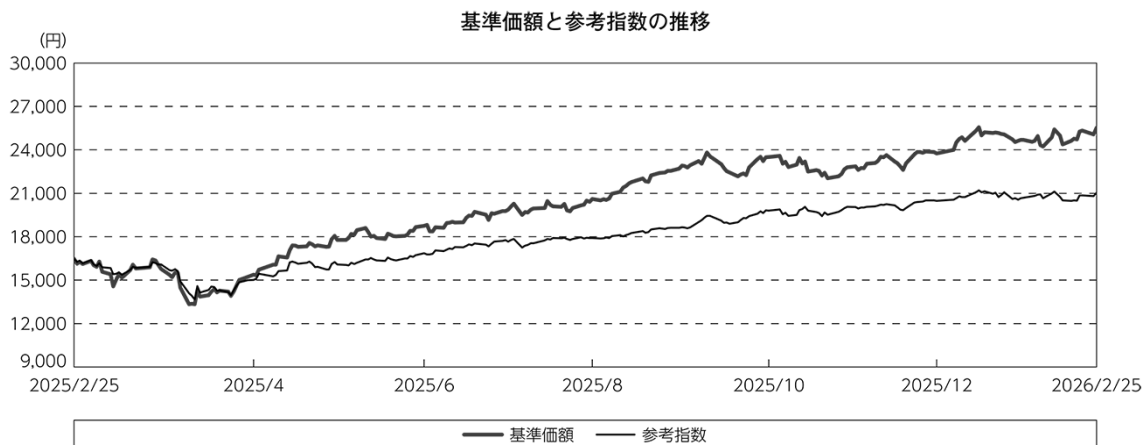
(注) 基準価額は1万口当たりの値です。

(注) 騰落率は期首比で計算しています。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

◎運用経過(2025年2月26日～2026年2月25日)

○期中の基準価額等の推移



(注) 参考指数は、期首の基準価額をもとに指数化したものです。

○基準価額の主な変動要因

主な上昇要因としては、半導体やソフトウェアなどテクノロジー関連を中心とした主要企業の好決算、米中対立や中東情勢など地政学的リスクの低下、並びに米金融当局による利下げ期待の高まりなどが挙げられます。

主な下落要因としては、米中貿易摩擦の拡大やそれに伴う世界的な景気後退懸念の高まり、AI(人工知能)への投資拡大に伴う一部企業の財務体質の悪化や、AIによって既存のソフトウェア関連企業等の提供するサービスが代替されるとの懸念、中東情勢など地政学的リスクの高まり、並びにトランプ米政権の追加関税導入によるインフレの進行や個人消費の低迷などへの懸念の高まりが挙げられます。

○投資環境

当期の海外株式市場は、当初はトランプ米政権による追加関税に関する発表が相次いだことや、同政権による中国への関税率引き上げ等を受け軟調地合いでのスタートとなりましたが、大手テクノロジー企業を中心とする好調な米企業決算や、米中貿易摩擦を巡る警戒感の後退などを受け反発基調を強めました。その後もFRB(米連邦準備理事会)による利下げ期待の高まり等を背景におおむね上昇基調で推移しました。2026年以降も好調な企業業績動向が好感され相場は堅調地合いを維持しましたが、期末にかけてはAIの台頭により、既存のソフトウェア関連企業の提供するサービスが代替されるとの懸念が台頭したことから、やや上値の重い展開となりました。

期首は、米半導体やソフトウェア大手企業が好決算を発表したことや、利下げが確実視されたことを受け、相場はハイテク株中心に上昇して始まりました。その後、トランプ米大統領が中国に100%の追加関税を課すと発表すると相場は大きく下落しましたが、好調な企業決算の発表などから値を戻し、その後も米中貿易懸念が後退したことや、FRBが利下げを行ったことなどから反発しました。2025年11月に入ると利下げ期待の後退から株式市場は再度下落する局面もありましたが、予想を下回る小売売上高を受けて、利下げ期待が再び高まり、相場は反発しました。年末にかけてはAI開発に向けた一部テクノロジー企業の負債拡大への懸念が強まったことなどから、相場は下落する局面もありましたが、大手半導体企業の堅調な決算を受けて反発し、2026年に入っても景気の底堅さを示す経済指標や、大手半導体企業の堅調な決算などが好感され、相場は堅調地合いを維持しました。しかしながら期末にかけては、既存ソフトウェア・サービスをAIが代替するとの懸念が加速したことなどが嫌気され、やや上値の重い展開となりました。

当期末の海外株式市場は結局、期首比で上昇しました。地域別では、エマージング市場の上昇が最も大きく、米国や欧州を上回りました。

為替市場では、円は対米ドル、対ユーロで円安となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

主として日本を含む世界各国の株式に投資し、信託財産の成長を目指して、運用を行います。

グローバル成長株運用等において評価の高い米国の運用会社であるWCMインベストメント・マネジメント・エルエルシー(以下「WCM社」)に運用を委託しています。

当期は、期中から新規購入した銘柄を含め、シー ADR(アメリカ、一般消費財・サービス流通・小売り)などがマイナスに寄与しましたが、シーメンズ・エナジー(ドイツ、資本財)、コンフォート・システムズUSA(アメリカ、資本財)、サーブ(スウェーデン、資本財)、カーペンター・テクノロジー(アメリカ、資本財)、台湾セミコンダクター(台湾、半導体・半導体製造装置)などがプラスに寄与しました。

期首に保有していた銘柄のうち当期中に全売却したものは以下のとおりです。これらはWCM社の運用哲学に合致しなくなったか、もしくはポートフォリオの価値を高めるより魅力的な銘柄を組入れるために売却したものです。

銘柄	投資国	業種
アリストネットワークス	アメリカ	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
フレッシュベット	アメリカ	食品・飲料・タバコ
モーディン・マニュファクチャリング	アメリカ	自動車・自動車部品
レプリジェン	アメリカ	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
テトラ・テック	アメリカ	商業・専門サービス
メイトウアン	香港	消費者サービス
ノボ・ノルディスク	デンマーク	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ガズトランスポール・エ・テクニガズ	フランス	エネルギー
アルガン	アメリカ	資本財
ディディ・グローバル ADR	アメリカ	運輸
GEベルノバ	アメリカ	資本財
ウルヴァリン・ワールド・ワイド	アメリカ	耐久消費財・アパレル
FTAIアビエーション	アメリカ	資本財
マンデードットコム	アメリカ	ソフトウェア・サービス
アディエン	オランダ	金融サービス
アーチ・キャピタル・グループ	アメリカ	保険
ゴードァディ	アメリカ	ソフトウェア・サービス

(注) 業種はGICS(世界産業分類基準)に基づくものです。(以下同じです。)

一方、当期に新規に組入れを行った主な銘柄と概要は以下のとおりです。

銘柄、投資国、業種	概要
パブコック・インターナショナル・グループ イギリス 資本財	北米や欧州を中心に、航空宇宙、防衛、セキュリティ関連のサービスを提供しています。
プロサス オランダ 一般消費財・サービス流通・小売り	南アフリカのナスパズから分離した会社で、インターネット事業の運営や投資をグローバルに行っています。
レンク・グループ ドイツ 資本財	フォルクスワーゲンの元子会社で、戦車用トランスミッションの製造、販売を行っています。
アビオ イタリア 資本財	航空宇宙、防衛用途に使用されるロケットエンジンと打ち上げシステムの開発を行っています。
A C Mリサーチ アメリカ 半導体・半導体製造装置	中国市場を中心に、主に半導体洗浄装置やパッケージング機器の開発や製造を行っています。
ブルックデール・シニア・リビング アメリカ ヘルスケア機器・サービス	米国で高齢者向け施設を運営し、入居者に各種高齢者向けサービスを提供しています。
コンパス アメリカ 不動産管理・開発	不動産の購入、賃貸、販売を支援するオンラインプラットフォームを提供しています。
G D Sホールディングス ADR アメリカ ソフトウェア・サービス	中国のインターネット企業やITプロバイダー向けにデータセンターの開発や運営を行っています。
アメリカン・ヘルスケアREIT アメリカ エクイティ不動産投資信託(REIT)	医療関連の多様なポートフォリオを取得・所有・運営する不動産投資信託です。
テバファーマスーティカル・インダストリーズ ADR アメリカ 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	ジェネリック医薬品やブランド医薬品、医薬品有効成分の開発、製造等に従事しています。
ライトオン・テクノロジー 台湾 テクノロジー・ハードウェアおよび機器	電源、家庭用電化製品、オプトエレクトロニクス製品の製造を行っています。
ソシエテ・ジェネラル フランス 銀行	フランスに本拠を置く欧州最大級の金融グループで、多様な金融サービスを展開しています。
サムスン電子 韓国 テクノロジー・ハードウェアおよび機器	半導体、モニター、家電製品、携帯電話などの電子機器・電気製品メーカーです。
S Kスクエア 韓国 資本財	韓国、中国、アジア、米国、欧州で半導体、情報通信技術に投資を行っています。

○今後の運用方針

運用委託先のWCM社では引き続き、独自のファンダメンタルズ調査に基づき、持続的かつ強化される参入障壁やそれを下支えする強固な企業文化を有する企業を探し出して投資を行います。WCM社の運用チームは短期的な各種のイベントに起因する相場変動のリスクやそれらが世界経済にもたらす影響について注視しつつも、長期的かつ持続的な成長を遂げることが可能と判断した確信度の高い銘柄に厳選投資し、ポートフォリオの運用を続けて参ります。また、足元の相場環境に囚われることなく、地域やグローバル、あるいは各業界で次世代のリーダーとなる企業を発掘、厳選することによって、長期的に優良なパフォーマンスを実現することが可能であると考えています。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年2月26日～2026年2月25日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 60 (60)	% 0.298 (0.298)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際に支払う手数料です。
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	44 (44)	0.218 (0.218)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金です。
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	4 (4) (0)	0.022 (0.021) (0.001)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および 資金の送金・資産の移転等に要する費用です。 信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	108	0.538	
期中の平均基準価額は、20,148円です。			

(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含みます。)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含みます。)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

○売買及び取引の状況

(2025年2月26日～2026年2月25日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 249,355 (926)	千米ドル 1,226,963 (3,985)	百株 87,883	千米ドル 362,922
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	15,377	139,151	— (—)	— (36)
	イタリア	8,277 (7,518)	28,332 (9,923)	1,692 (4,296)	5,723 (3,359)
	フランス	7,592	56,593	313	4,940
	オランダ	8,594	60,600	123 (—)	17,290 (103)
	ベルギー	1,717	38,607	—	—
	イギリス	122,719	千英ポンド 166,372	549	千英ポンド 441
	スウェーデン	12,546	千スウェーデンクローナ 657,159	6,309	千スウェーデンクローナ 426,205
	デンマーク	32	千デンマーククローネ 1,907	150	千デンマーククローネ 6,289
	香港	52,664	千香港ドル 255,128	46,040 (7,411)	千香港ドル 172,270 (31,135)
	韓国	5,189	千韓国ウォン 123,276,926	—	千韓国ウォン —
	台湾	88,075	千新台幣ドル 3,265,084	—	千新台幣ドル —

(注) 金額は受渡代金です。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

○株式売買比率

(2025年2月26日～2026年2月25日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	396,232,675千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	104,122,977千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	3.80

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2025年2月26日～2026年2月25日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2026年2月25日現在)

外国株式

銘柄	株数	株数	期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
ACM RESEARCH INC-CLASS A	—	8,163	55,313	8,619,450	半導体・半導体製造装置	
AMAZON.COM INC	185	2,248	46,884	7,305,978	一般消費財・サービス流通・小売り	
APPOVIN CORP	252	2,522	99,201	15,458,576	ソフトウェア・サービス	
ARGAN INC	84	—	—	—	資本財	
ARISTA NETWORKS INC	183	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
BROOKDALE SENIOR LIVING INC	—	47,134	72,398	11,281,920	ヘルスケア機器・サービス	
CARPENTER TECHNOLOGY	192	2,423	95,130	14,824,233	資本財	
CELESTICA INC	426	1,342	39,787	6,200,156	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
COMFORT SYSTEMS USA	47	572	84,090	13,103,883	資本財	
COMPASS INC - CLASS A	—	30,504	28,765	4,482,565	不動産管理・開発	
DIDI GLOBAL INC	5,456	—	—	—	運輸	
FRESHPET INC	144	—	—	—	食品・飲料・タバコ	
GDS HOLDINGS LTD - ADR	—	9,427	43,393	6,762,087	ソフトウェア・サービス	
GE VERNOVA LLC	47	—	—	—	資本財	
GODADDY INC	161	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
AMERICAN HEALTHCARE REIT INC	—	13,200	69,303	10,799,509	エクイティ不動産投資信託 (REIT)	
ILLUMINA INC	216	2,707	33,278	5,185,845	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
LPL FINANCIAL HOLDINGS INC	55	669	20,679	3,222,535	金融サービス	
MODINE MANUFACTURING CO	76	—	—	—	自動車・自動車部品	
REINSURANCE GROUP OF AMERICA INC	193	2,347	51,278	7,990,697	保険	
REPLIGEN CORP	47	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
SEA LTD ADR	808	8,719	93,391	14,553,174	一般消費財・サービス流通・小売り	
TAPESTRY INC	387	4,702	72,650	11,321,143	耐久消費財・アパレル	
TEVA PHARMACEUTICAL-SP ADR	—	20,011	67,878	10,577,480	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
TETRA TECH INC	761	—	—	—	商業・専門サービス	
WOLVERINE WORLD WIDE INC	626	—	—	—	耐久消費財・アパレル	
ARCH CAPITAL GROUP LTD	234	—	—	—	保険	
FTAI AVIATION LTD	201	—	—	—	資本財	
NU HOLDINGS LTD/CAYMAN ISL-A	1,237	15,041	24,863	3,874,546	銀行	
SHARKNINJA INC	249	3,033	38,858	6,055,292	耐久消費財・アパレル	
MONDAY.COM LTD	98	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
小計	株数・金額	12,375	174,773	1,037,149	161,619,076	
	銘柄数<比率>	25	18	—	<48.6%>	
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ			
RENK GROUP AG	—	6,427	38,210	7,010,061	資本財	
SIEMENS ENERGY AG	802	9,753	161,899	29,702,137	資本財	
小計	株数・金額	802	16,180	200,110	36,712,198	
	銘柄数<比率>	1	2	—	<11.0%>	
(ユーロ…イタリア)						
AVIO SPA	—	9,807	36,239	6,648,455	資本財	
小計	株数・金額	—	9,807	36,239	6,648,455	
	銘柄数<比率>	—	1	—	<2.0%>	
(ユーロ…フランス)						
SOCIETE GENERALE SA	—	7,389	54,611	10,019,000	銀行	
GAZTRANSPORT ET TECHNIGAZ SA	110	—	—	—	エネルギー	
小計	株数・金額	110	7,389	54,611	10,019,000	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<3.0%>	

銘柄	株数	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
		株数	株数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ…オランダ)	百株	百株	千ユーロ	千円		
PROSUS NV	—	8,482	37,324	6,847,519	—	一般消費財・サービス流通・小売り
ADYEN NV	12	—	—	—	—	金融サービス
小 計	株数・金額	12	8,482	37,324	6,847,519	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<2.1%>	
(ユーロ…ベルギー)						
UCB SA	153	1,871	50,693	9,300,232	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小 計	株数・金額	153	1,871	50,693	9,300,232	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<2.8%>	
ユ ー ロ 計	株数・金額	1,079	43,731	378,978	69,527,407	
	銘柄数<比率>	4	6	—	<20.9%>	
(イギリス)				千英ポンド		
BABCOCK INTL GROUP PLC	—	23,618	33,136	6,971,855	—	資本財
3I GROUP PLC	960	11,672	38,378	8,074,910	—	金融サービス
ROLLS-ROYCE HOLDINGS PLC	5,187	71,381	93,510	19,674,564	—	資本財
WISE PLC - A	1,940	23,586	19,647	4,133,757	—	金融サービス
小 計	株数・金額	8,088	130,258	184,672	38,855,088	
	銘柄数<比率>	3	4	—	<11.7%>	
(スウェーデン)				千スウェーデンクローナ		
SAAB AB-B	1,349	7,586	499,128	8,599,992	—	資本財
小 計	株数・金額	1,349	7,586	499,128	8,599,992	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<2.6%>	
(デンマーク)				千デンマーククローネ		
NOVO NORDISK A/S	118	—	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小 計	株数・金額	118	—	—	—	
	銘柄数<比率>	1	—	—	<—%>	
(香港)				千香港ドル		
MEITUAN-CLASS B	788	—	—	—	—	消費者サービス
小 計	株数・金額	788	—	—	—	
	銘柄数<比率>	1	—	—	<—%>	
(韓国)				千韓国ウォン		
SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	—	3,868	77,372,000	8,371,650	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SK SQUARE CO LTD	—	1,320	81,493,360	8,817,581	—	資本財
小 計	株数・金額	—	5,189	158,865,360	17,189,231	
	銘柄数<比率>	—	2	—	<5.2%>	
(台湾)				千新台湾ドル		
LITE-ON TECHNOLOGY CORP	—	74,170	1,435,189	7,104,044	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING CO	880	14,785	2,905,280	14,380,845	—	半導体・半導体製造装置
小 計	株数・金額	880	88,955	4,340,469	21,484,890	
	銘柄数<比率>	1	2	—	<6.5%>	
合 計	株数・金額	24,678	450,494	—	317,275,686	
	銘柄数<比率>	36	33	—	<95.3%>	

(注) 銘柄コードの変更等があった場合は、別銘柄として掲載しています。

(注) 評価額(邦貨換算金額)は、期末の評価額(外貨建金額)をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 小計欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額(邦貨換算金額)の比率です。

(注) 合計欄の<>内は、純資産総額に対する評価額(邦貨換算金額)の比率です。

○投資信託財産の構成

(2026年2月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	317,275,686	93.0
コール・ローン等、その他	23,715,960	7.0
投資信託財産総額	340,991,646	100.0

(注) 当期末における外貨建純資産(328,144,087千円)の投資信託財産総額(340,991,646千円)に対する比率は96.2%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=155.83円、1ユーロ=183.46円、1英ポンド=210.40円、1スウェーデンクローナ=17.23円、100韓国ウォン=10.82円、1新台湾ドル=4.9499円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年2月25日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	351,799,361,958
コール・ローン等	23,679,748,899
株式(評価額)	317,275,686,023
未収入金	10,808,086,429
未収配当金	35,762,732
未収利息	77,876
差入委託証拠金	△ 1
(B) 負債	18,919,205,034
未払金	18,919,205,034
(C) 純資産総額(A-B)	332,880,156,924
元本	130,416,810,640
次期繰越損益金	202,463,346,284
(D) 受益権総口数	130,416,810,640口
1万口当たり基準価額(C/D)	25,524円

(注) 期首元本額は10,824,210,638円、期中追加設定元本額は126,741,510,014円、期中一部解約元本額は7,148,910,012円です。また、1口当たり純資産額は2,5524円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、【元本の内訳】の通りです。

【元本の内訳】

WCM 世界成長株厳選ファンド(予想分配金提示型) 99,834,883,114円

WCM 世界成長株厳選ファンド(資産成長型) 29,693,110,682円

WCM 年金世界成長株厳選ファンド(適格機関投資家専用) 888,816,844円

○損益の状況 (2025年2月26日～2026年2月25日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	460,277,916
受取配当金	386,850,646
受取利息	73,300,024
その他収益金	127,246
(B) 有価証券売買損益	49,135,449,948
売買益	71,547,935,819
売買損	△ 22,412,485,871
(C) 保管費用等	△ 21,981,914
(D) 当期損益金(A+B+C)	49,573,745,950
(E) 前期繰越損益金	7,019,400,336
(F) 追加信託差損益金	155,150,489,986
(G) 解約差損益金	△ 9,280,289,988
(H) 計(D+E+F+G)	202,463,346,284
次期繰越損益金(H)	202,463,346,284

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

・投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、投資信託約款の記載変更を行いました。(2025年4月1日)

・約款において、信託金限度額を3,000億円から1兆円に引き上げる変更を行いました。(2025年11月22日)